

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
1 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービス意識をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている 0 B. ほぼできている 7 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない 0	事業所の理念は常に見やすい所に掲示し、意識し取組めるよう心掛けていく。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自身が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている 1 B. ほぼできている 0 C. あまりできていない 7 D. ほとんどできていない 0	以前は地域のお祭りに参加するなど交流する機会があったが、コロナ禍以降は交流機会がない。 今年度は、佐倉河祭りの駅伝の応援をしたり、法人として協賛を行った。	以前は地域のお祭りに参加するなど交流する機会があったが、コロナ禍以降は交流は控えている。 今年度は、佐倉河祭りの駅伝の応援をしたり、法人として協賛を行った。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている 2 B. ほぼできている 4 C. あまりできていない 2 D. ほとんどできていない 0	運営推進会議は、コロナ禍以降書面で開催し、5年度は開催しなかったが、今年度は、2カ月に1回の頻度で開催している。委員には夜間想定した避難訓練にも参加していただき、意見等をお聞きしている。今年度は外部評価も行っていた。	今年度は、2カ月に1回の頻度で開催している。委員には夜間想定した避難訓練にも参加し、意見等を出している。今年度は外部評価も行っている。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている 2 B. ほぼできている 5 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない 0	運営推進会議には民生委員、市の担当職員に参加いただき、入居者の生活の様子を報告し、サービスへの取組み方などへの助言をいただいている。また、各種手続きの仕方などの指導をいただいたり、市の広報を入居者用に毎月届けていただいている。	運営推進会議の委員として出席し、指導助言等を行っている。各種手続きの仕方などの指導を得ている。市の広報が入居者用に毎月届き市内の情報を得ている。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄關の施設を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている 5 B. ほぼできている 3 C. あまりできていない 0 D. ほとんどできていない 0	身体拘束は行っていない。30年4月1日には身体拘束・高齢者虐待防止指針を定め3カ月に1回身体拘束・虐待防止委員会が中心となり、身体拘束廃止の研修会を開催したり、身体拘束廃止に取り組んでいる。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることのないよう注意を払い、防止に努めている	⑤. 十分にできている 5 B. ほぼできている 3 C. あまりできていない 0 D. ほとんどできていない 0	虐待は行っていない。30年4月1日には身体拘束・高齢者虐待廃止指針を定め3カ月に1回身体拘束・虐待廃止委員会が中心となり、高齢者虐待廃止の研修会を開催したり、高齢者虐待廃止に取り組んでいる。	⑤. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている 1 ⑤. ほぼできている 6 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない 0	現在、権利擁護制度を利用している方がおり、研修会等で学ぶ機会を設けている。今年度は「市民後見人制度」研修に参加している。		
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている 0 ⑤. ほぼできている 8 C. あまりできていない 0 D. ほとんどできていない 0	契約時、契約書及び重要事項説明書をもつて説明し、質問や疑問、要望をお聞きし、その上で理解と納得をいただいている。		
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている 2 ⑤. ほぼできている 6 C. あまりできていない 0 D. ほとんどできていない 0	玄関に意見箱を設置し、家族に来所時に意見・要望を聞く機会を設けている。市の介護相談員の来所の受け入れしている。入居者とは普段の会話の中で意見や要望をお聞きしている。	A. 十分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている 0 ⑤. ほぼできている 7 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない 0	毎日のミーティングで意見や提案の機会を設けている。経営会議で代表者に報告・相談し、改善できるものは早急に改善するように努めている。また、今年度はグループウェアのショートメールや閲覧板機能を利用して職員の意見等を聴取し、運営に反映できるよう計画している。		
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている 1 ⑤. ほぼできている 4 C. あまりできていない 2 D. ほとんどできていない 1	管理者を通じて代表者へ状況報告するとともに、定期昇給を実施したり、職員が働きやすい職場環境の整備や必要な環境整備に努めている。いって健康経営宣言」を登録し、職員の健康増進に努めている。	A. 十分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトリーニンングしていくことを進めている	A. 十分にできている 0 B. ほぼできている 5 C. あまりできていない 3 D. ほとんどできていない 0	資格取得のための受講料や受講料等を法人で負担したり、外部研修会への受講機会を作っている。また、今年度はオンラインによる研修を計画している。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワーク作りや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている 0 B. ほぼできている 3 C. あまりできていない 5 D. ほとんどできていない 0	いわて地域密着型サービス協会等主催の研修会等に参加している。今年度は、グループ内のグループホーム内での訪問交流を計画している。	
14	本人と共に過ごし 支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている 1 B. ほぼできている 7 C. あまりできていない 0 D. ほとんどできていない 0	利用者がそれぞれできること、食器拭きやテーブル拭き、洗濯物たたみ等職員と一緒にやっている。職員は共に暮らすことから生じる多くの学びを大切にしている。	
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている 1 B. ほぼできている 5 C. あまりできていない 2 D. ほとんどできていない 0	美容室や病院等、家族の協力のもと馴染みの関係が続いている。方もいる。	益正月に自宅に連れて帰る息子さんちいるが、面会制限が続き、近親者の記憶が薄れてきている利用者もいる。週1回の訪問看護師や月1回の理容師が馴染みとなっている。家族とラインが可能な場合は、写真や動画を送り、併せて受診依頼や近況報告にも活用している。コロナ禍以降、馴染みの場所への外出や人との交流ができていない。
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている 1 B. ほぼできている 7 C. あまりできていない 0 D. ほとんどできていない 0	利用開始に際し、本人と面談し、お話をし、さらに家族に同居時間差票を記入していただいている。ケアプランを作成する際に本人にアセスメントし、思いや意向の把握に努めている。日常会話を通じて意向、希望を把握できるよう努め、自分の意思を伝えるのが難しい入居者の場合は、養情や仕草などから意向を読み取るよう努めている。今年度は、把握した	

			情報をグループウェアを活用して職員間で情報の共有を図り、サービスに反映させられるシステムを作る予定である。				
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 充分にできている 1 B. ほぼできている 8 C. あまりできていない 0 D. ほとんどできていない 0	日頃の入居者との会話の中や家族との面談の中で意向を話し合ったり、問題点や希望を毎日のミーティング等において、報告し合い、意見を話し合い、検討し、介護計画に反映させるとともに、ケアプランに基づいてケアに取り組んでいる。	6か月毎に入居者一人ひとりのケアプランを見直し、3か月毎にケアカンファレンスにより評価確認している。ケアチェック表に沿って日々の変化を全職員で確認、共有しており、計画の見直し時には、ケアマネがモニタリングを行っている。医師からの指示や訪問看護師の助言も反映させ、家族の意向や希望を伺った上で、同意を得て進めている。	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践、結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 充分にできている 1 B. ほぼできている 8 C. あまりできていない 0 D. ほとんどできていない 0	日々の記録やケアチェック表を活用し、職員間で情報を共有しながら介護計画に活かしている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 充分にできている 0 B. ほぼできている 7 C. あまりできていない 2 D. ほとんどできていない 0	一人ひとりの入居者の状況把握に努め、柔軟なサービスの提供ができるよう取り組んでいる。	随時職員と情報共有や打ち合わせを行い、変化があった場合には、モニタリングやアセスメントを行いケアプランを変更するなど柔軟に対応している。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを築くことができるよう支援している	A. 充分にできている 1 B. ほぼできている 6 C. あまりできていない 3 D. ほとんどできていない 0	以前は地域の行事に出かけたり、敬老会に託児所の子どもたちがお祝いに来てくれたりと交流を図っていたが、コロナ禍以降交流を行っていない。	コロナ禍以降交流を行っていない。 今年度は、佐倉河祭りの駅伝の応援をしたり、法人として協賛を行った。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 充分にできている 3 B. ほぼできている 5 C. あまりできていない 0 D. ほとんどできていない 0	受診時はそれぞれのかかりつけ医へ定期受診している。緊急時には家族と連絡を取り、対応をしている。また、連携医療機関であるまごころ病院の訪問診療を利用されている方もいる。			

22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている 1 ㊦. ほぼできている 7 C. あまりできていない 0 D. ほとんどできていない 0	協力医療機関としてまごころ病院、と協議書を締結している。入院時には家族、医療機関と事業所間で情報交換に努め、入院時は薬の情報や生活の様子を伝え、電話や病院に足を運び経過の観察に努めている。退院時は看護サラーの提供を依頼し、対応している。		A. 十分にできている ㊦. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期の共有に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所で行うことを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている 2 B. ほぼできている 2 ㊦. あまりできていない 2 D. ほとんどできていない 2	以前は、家族からの要望もあり実施に向けて取り組む予定で動いていたが、実際はターミナルの実施には至っていない。		A. 十分にできている B. ほぼできている ㊦. あまりできていない D. ほとんどできていない	重度化や終末期について職員間で方針の共有を図ったり、研修会を開催して、重度化や終末期のニーズが出た時に対応できるように取り組んではどうか。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている 1 B. ほぼできている 0 ㊦. あまりできていない 5 D. ほとんどできていない 1	緊急時対応マニュアルを作成し対応しているが、定期的な訓練は出来ていない。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている 1 ㊦. ほぼできている 3 C. あまりできていない 3 D. ほとんどできていない 0	風水害避難訓練や夜間の火災想定訓練を行っている。消防計画で十日市エリアとして、総合訓練を年2回開催する計画になっている。		A. 十分にできている ㊦. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている 0 ㊦. ほぼできている 5 C. あまりできていない 3 D. ほとんどできていない 0	一人ひとりとどんな誇り、プライバシーを気にされているかを把握し、人格を尊重し、不快な思いをさせないような声掛けを行うよう配慮し、情報を職員間で共有している。 また、入居者の声に耳を傾けるようにし、大きな声や命令口調にならないよう心掛け入居者の気持ちや誇りを傷つけないよう、不安な気持ちにさせないよう支援し、出勤時の挨拶や感謝の気持ちで「ありがとうございます」と一人ひとりに声掛けしている。		A. 十分にできている ㊦. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている 0 ⑤. ほぼできている 5 C. あまりできていない 3 D. ほとんどできていない 0	一日の生活を決めずに毎朝一人ひとりに声かけ、その日の希望がないか聞き、希望に添えるよう支援している。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている 0 ⑤. ほぼできている 8 C. あまりできていない 0 D. ほとんどできていない 0	ご飯とみそ汁は、事業所で作り、お惣菜は宅配を利用している。 以前は頻回に外食にも出かけていたが、コロナ禍以降は利用者の好物を月行事や誕生会等に取り入れ、楽しませている。利用者にお茶入れや盛り付け、食器拭き、テーブル拭き等を手伝っていただいている。片付けは利用者が進んで行っている。		A. 十分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている 0 ⑤. ほぼできている 8 C. あまりできていない 0 D. ほとんどできていない 0	毎月の体重測定にて増減の確認、毎食の食事量を記録し、状態把握に努めている。栄養バランスを考えながら、塩分・糖質も出来るだけ少な目に調整するよう努力し、食事を提供している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている 2 ⑤. ほぼできている 6 C. あまりできていない 0 D. ほとんどできていない 0	毎食後に準備・声かけを行って、必要に応じて介助・仕上げ磨きを行っている。また、訪問歯科診療にて定期的な口腔内検査と、口腔ケア指導も行っていたいっている。		A. 十分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	歯科訪問診療を受け入れているので、口腔ケアについて技術的な指導や個別の対応について研修会を開催して口腔内の清潔保持に努めてはどうか。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のペース、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている 3 ⑤. ほぼできている 5 C. あまりできていない 0 D. ほとんどできていない 0	定時のトイレ誘導、見守り、一人ひとりの排泄ペースを把握した定期的な声かけを行っている。		A. 十分にできている ⑤. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむことのできる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しむように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている 2 ⑤. ほぼできている 6 C. あまりできていない 0 D. ほとんどできていない 0	入浴を楽しみにされている利用者が多く、一日の楽しみになっている方もいる。 入浴を嫌がる方へもタイミングや気の合う職員が対応するようにしている。柚子湯や薑湯、入浴剤にて楽しめるよう工夫している。			

33	安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々 の状態に応じて、休息したり、安 心して気持ちよく眠れるよう支 援している	A. 十分にできている 3 B. ほぼできている 5 C. あまりできていない 0 D. ほとんどできていない 0	屋食後、ホールや居室にて休息 を取りながら、日中の運動やレ クレーション活動等 で体を動かす、夜間安心して 気持ちよく眠れるよう空調設 定にも気を配り支援している。		
34	服薬支援 一人ひとりが使用している薬の 目的や副作用、用法や用量につ いて理解しており、服薬の支援 と症状の変化の確認に努めてい る	A. 十分にできている 2 B. ほぼできている 6 C. あまりできていない 0 D. ほとんどできていない 0	お薬は写真付きのケースにてセ ットアップしている。服薬する 際は複数人の職員でダブルチ ェックし、本人にも服薬時確 認していただいている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない
35	役割、楽しみこと の支援 張り合いや喜びのある日々を 過ごせるように、一人ひとりの 生活歴や力を活かした役割、嗜好品、 楽しみこと、気分転換等の支援 をしている	A. 十分にできている 3 B. ほぼできている 5 C. あまりできていない 0 D. ほとんどできていない 0	利用者それぞれに出来ることの 役割を持っていただき、支援 している。皆さんでのレクや 身体を動かすことを好まれ、 天気の良い日には散歩に出 金銭かけたり、感染対策を行 ないからドライブにも出かけて いる。	入居者の趣味・趣向や関心 毎に合わせ、レクや日々の 過ごし方に取り入れ、役割を 持たせ張り合いのある暮らし ができるよう支援している。 気分転換を図るため季節毎 にドライブに出かけている。	
36	日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望に そって、戸外に出かけられる よう支援に努めている。また、 普段は行けないような場所 でも、本人の希望を把握し、 家族や地域の人々と協力し ながら出かけられるよう支援 している	A. 十分にできている 1 B. ほぼできている 7 C. あまりできていない 0 D. ほとんどできていない 0	コロナ禍以降、買い物や外食 等の外出を控えているが、天 気の良い日はさくらの湯まで 散歩したり、ドライブに出 掛けられるよう支援してい る。また、家族には病院受診 の際に出かけられている。	コロナ禍以降、買い物や外食 等の外出を控えている。、天 気の良い日はさくらの湯まで 散歩したり、降りないドライブ で車窓から景色を楽しんでも らいながら、花見や紅葉狩り に出かけている。	
37	お金の所持や使う ことの支援 職員は、本人がお金を持つこと の大切さを理解しており、一人 ひとりの希望や力に応じて、 お金を所持したり使えるよう に支援している	A. 十分にできている 0 B. ほぼできている 2 C. あまりできていない 5 D. ほとんどできていない 1	お金を持っている方は、事業 所で管理し、金銭出納帳にて 家族に確認していただい ている。買い物に出かけた際 、品物の値段等の会話にて金 銭の認識が薄れないように している。		
38	電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが 電話をしたり、手紙のやり取り ができるように支援している	A. 十分にできている 0 B. ほぼできている 4 C. あまりできていない 4 D. ほとんどできていない 0	家族からの電話や当事業所 からの連絡の際は、本人に 取り次ぎ、お話ししていただ いている。手紙や年賀状、誕 生日プレゼントが届く方も いる。		
39	居心地のよい共用 空間づくり 建物内部は一人ひとりの身体 機能やわかる力を活かして、 安全かつできるだけ自立した 生活が送れるように工夫してい る。共用の空間が、利用者にと って不快や混乱をまねくよう な刺激がないように配慮し、 生活感や季節感を盛り入れ	A. 十分にできている 2 B. ほぼできている 6 C. あまりできていない 0 D. ほとんどできていない 0	ホールが落ち着くのか、居室 で休まらずリフレッシュで 過ごされる方が多い。共用の 空間の中に自分が安心して 過ごせる場所があり、自分 の居場所として過ごしてい る。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

	て、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている		は季節毎の装飾を行い、季節感が持てるようにしている。。		
IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）					
40	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 十分にできている 0 B. ほぼできている 6 C. あまりできていない 2 D. ほとんどできていない 0	グループホームも高齢化、重度化し、自分の意思を伝えられない入居者が多くなっている。入居者の表情や行動などからも思いを汲み取るように努めている。		
41	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている 0 B. ほぼできている 7 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない 0	入居時の情報や入居者、家族から話を聞きながら趣味活動や自宅で行っていたことを継続して行えるよう支援している。		
42	本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができる	A. 十分にできている 2 B. ほぼできている 5 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない 0	入居者の心身の状態の観察を行い、その方にとって最も良いケアが提供できるよう職員間で検診、情報の共有を行っている。体調の変化がある時は、家族に相談し、かかりつけ医を要診するようにしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない
43	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている 0 B. ほぼできている 6 C. あまりできていない 2 D. ほとんどできていない 0	食事や起床、就寝の時間は、ある程度決まっているが、入居者の意向や体調などを考慮し、無理強いせず、その時々で柔軟に対応している。		
44	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近（自室等）に持つことができている	A. 十分にできている 0 B. ほぼできている 5 C. あまりできていない 3 D. ほとんどできていない 0	入居される時は、入居者が使い慣れた物を持参いただき、入居後も安心して生活していただけるような環境づくりに努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない
45	本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催（祭）事に参加することができる	A. 十分にできている 0 B. ほぼできている 2 C. あまりできていない 5 D. ほとんどできていない 1	入居者の意向をお聞きすることができていないが、面会制限の緩和に伴い、家族と買い物に出かけたり、外泊するようになってきた。	コロナ終結以来、面会制限の緩和に伴い、いれないが、面会制限の緩和に伴い、家族と買い物に出かけたり、外泊するようになってきている。	

46	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえ、役割や、楽しみごとを行うことができる	A. 充分にできている 0 B. ほぼできている 7 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない 0	入居者のそれぞれのできることに合わせて、家事活動を行っていたい ており、役割を持つことで、張り合いを感じられている。			
47	本人が持つ力の活用 本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	A. 充分にできている 0 B. ほぼできている 7 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない 0	自分から話をされない入居者にも、積極的に声掛けを行い、会話の機会を設けている。また、職員が間に入ることで入居者同士も新たな顔馴染みとして関係を築いている。		A. 充分にできている 0 B. ほぼできている 7 C. あまりできていない 1 D. ほとんどできていない 0	
48	本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	A. 充分にできている 0 B. ほぼできている 1 C. あまりできていない 6 D. ほとんどできていない 1	入居者の希望を伺い、地域の方々と交流することはできない。	入居者の希望を聞いて、地域の方々と交流することはできない。		
49	総合 本人は、このGHにすることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができる	A. 充分にできている 0 B. ほぼできている 8 C. あまりできていない 0 D. ほとんどできていない 0	地域の方々との交流はあまりできていないが、グループホームで安心して生活していただけ丁寧で、優しい声掛け、親しみを感じていた けるような雰囲気づくりをしている。	本人は、職員の丁寧で、優しい声掛けを心掛けていた 雰囲気づくりにより、グループホームで安心して生活している。	A. 充分にできている 0 B. ほぼできている 8 C. あまりできていない 0 D. ほとんどできていない 0	

目 標 達 成 計 画

事業所名： グループホーム いちようの木
作成日： 令和 7 年 3 月 31 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	30	口腔ケアを行っているが、誤嚥性肺炎になって入院する入居者が多い。	歯科訪問診療と提携して口腔ケアについて技術的な指導や個別の対応について研修を行い、口腔内の清潔保持に努め、誤嚥の予防を行う。	①歯科医師または歯科衛生士による口腔ケアに関する研修会を開催する。	5 か月
2	23	重度化や終末期のニーズが出た時に対応できていない。	重度化や終末期について職員間で方針の共有と研修会を開催し、重度化や終末期のニーズに対応できるようにする。	①重度化や終末期に関する研修会を開催する。	5 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。